

奈良県高等学校生徒会連絡会「十津川古道整備」ボランティア活動実施報告

1 目的

県内の高校生が、平成23年9月に発生した紀伊半島大水害の被災地である十津川村において、同村の復興・産業振興に資するボランティア活動を行うことを通して、社会の一員であるということの自覚を深め、人間尊重の精神に立って社会の中で共に生きる豊かな人間性を養うとともに、自分を見つめ直し自己実現に向かって人生を切り拓く力を身に付けることを目的とします。

2 活動場所及び活動内容

活動場所：十津川村内 玉置山周辺

かつえ坂～勸業山記念碑（一部）、勸業山記念碑～宝冠の森（一部）

活動内容：「道普請」（十津川古道の整備）

3 活動日

平成24年9月15日（土）

4 参加生徒

11校30名に十津川高等学校の13名が加わり、43名が参加

学 校 名	人数	学 校 名	人数
県立奈良高等学校	2名	県立十津川高等学校	13名
県立西の京高等学校	4名		
県立畝傍高等学校	5名		
県立奈良情報商業高等学校	5名		
県立桜井高等学校	3名		
県立御所実業高等学校	2名		
県立榛生昇陽高等学校	3名		
県立二階堂養護学校	1名		
奈良市立一条高等学校	3名		
奈良大附属高等学校	1名		
西大和学園高等学校	1名		

5 引率者・補助スタッフ

県教育委員会事務局職員4名が、集合時から解散時まで引率した。また、十津川村地域雇用創造協議会より3名が、活動の補助にあたった。

6 行程

- 6：20 近鉄大和八木駅南口集合
- 9：30 十津川村玉置山着
- 10：30 活動開始
- 12：00 昼食・休憩
- 13：00 活動再開
- 14：30 活動終了、玉置山神社見学
- 15：00 県立十津川高校生によるお茶の接待
- 16：10 入浴（十津川村内）
- 17：10 十津川村から出発
- 19：45 近鉄大和八木駅南口解散



スタッフから説明を受ける



地元の十津川高校生も多数参加



古道へ入る



整備前の道の様子



作業の様子①



整備後の道の様子



作業の様子②



活動後の集合写真

